

## 岩手競馬の現状（第 3 回会議資料）

1	競馬の開催業務の流れ-----	1 頁
2	厩舎関係者の推移-----	4
3	在厩頭数の推移-----	5
4	賞典費の推移と他主催者との比較-----	6
5	平成 2 2 年度の岩手競馬発売状況等-----	7
6	地方競馬主催者の支出経費の構成-----	8
7	盛岡競馬場周辺地域の農業振興地域-----	9

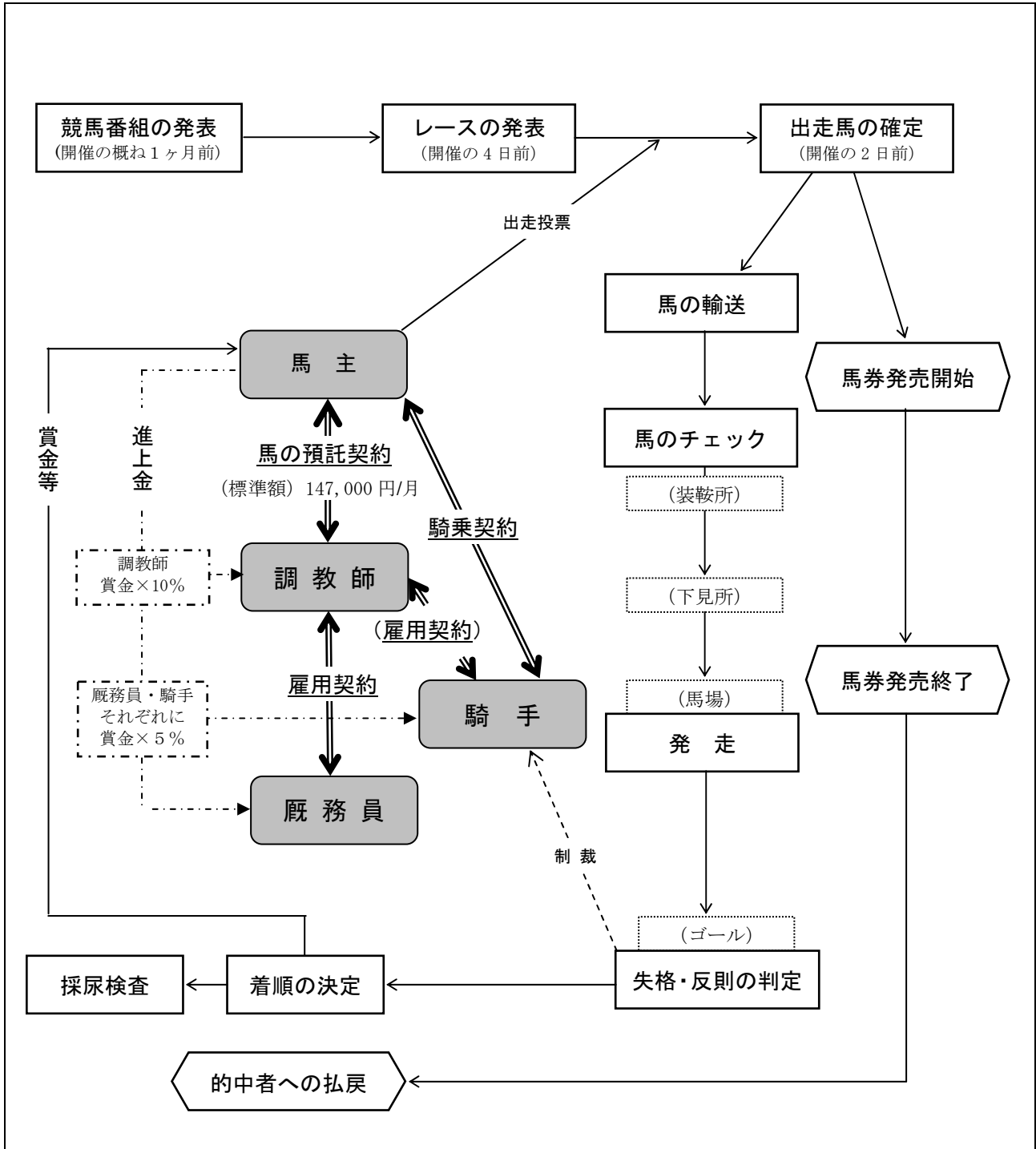
岩手競馬経営の将来方向検討会議

平成 2 3 年 1 月 2 4 日

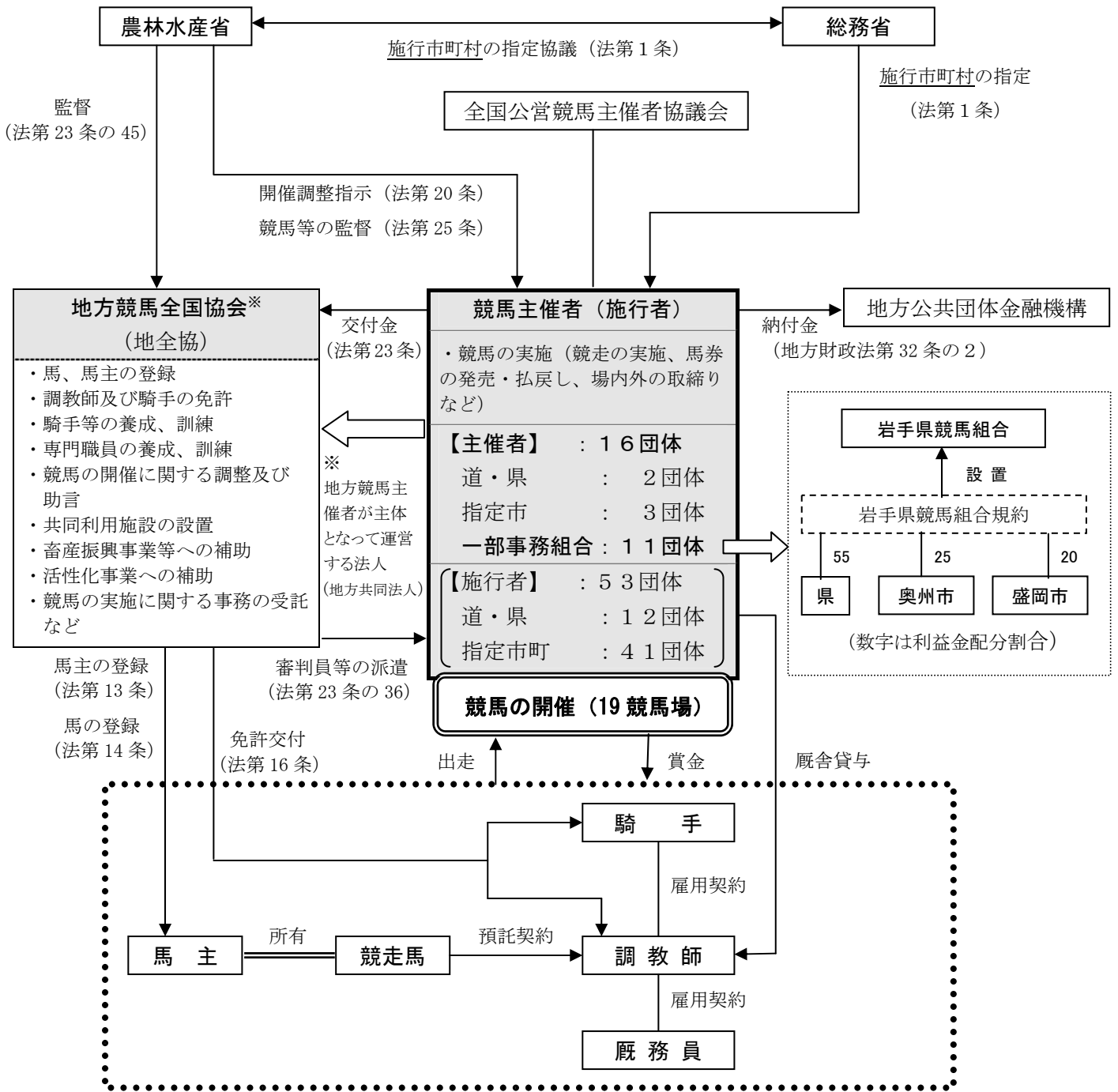
# 1 競馬の開催業務の流れ

## ■ 競馬の実施の基本

- ① 競走の実施
- ② 勝馬投票券の発売並びに払戻金及び返還金等の交付
- ③ 競馬場内及び場外設備内の取締り

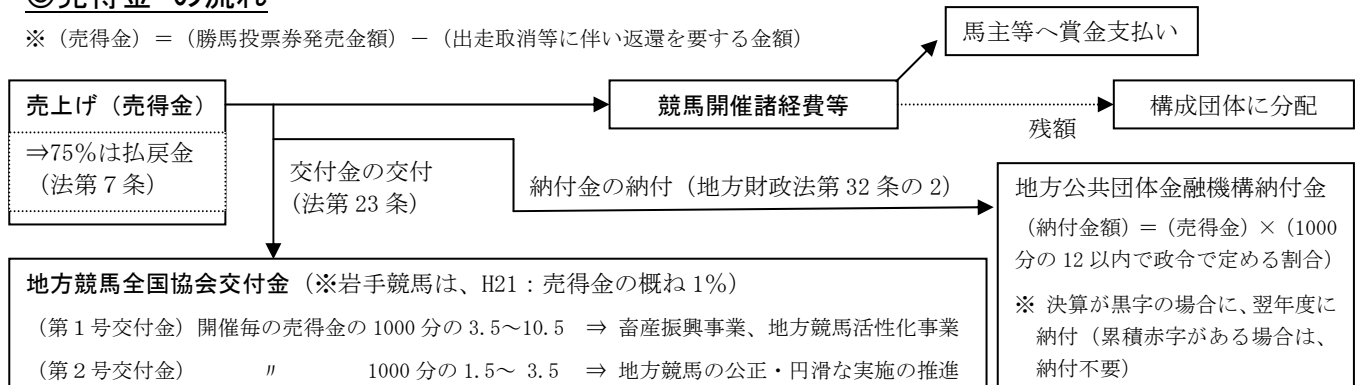


# 【参考 1】 地方競馬の仕組み

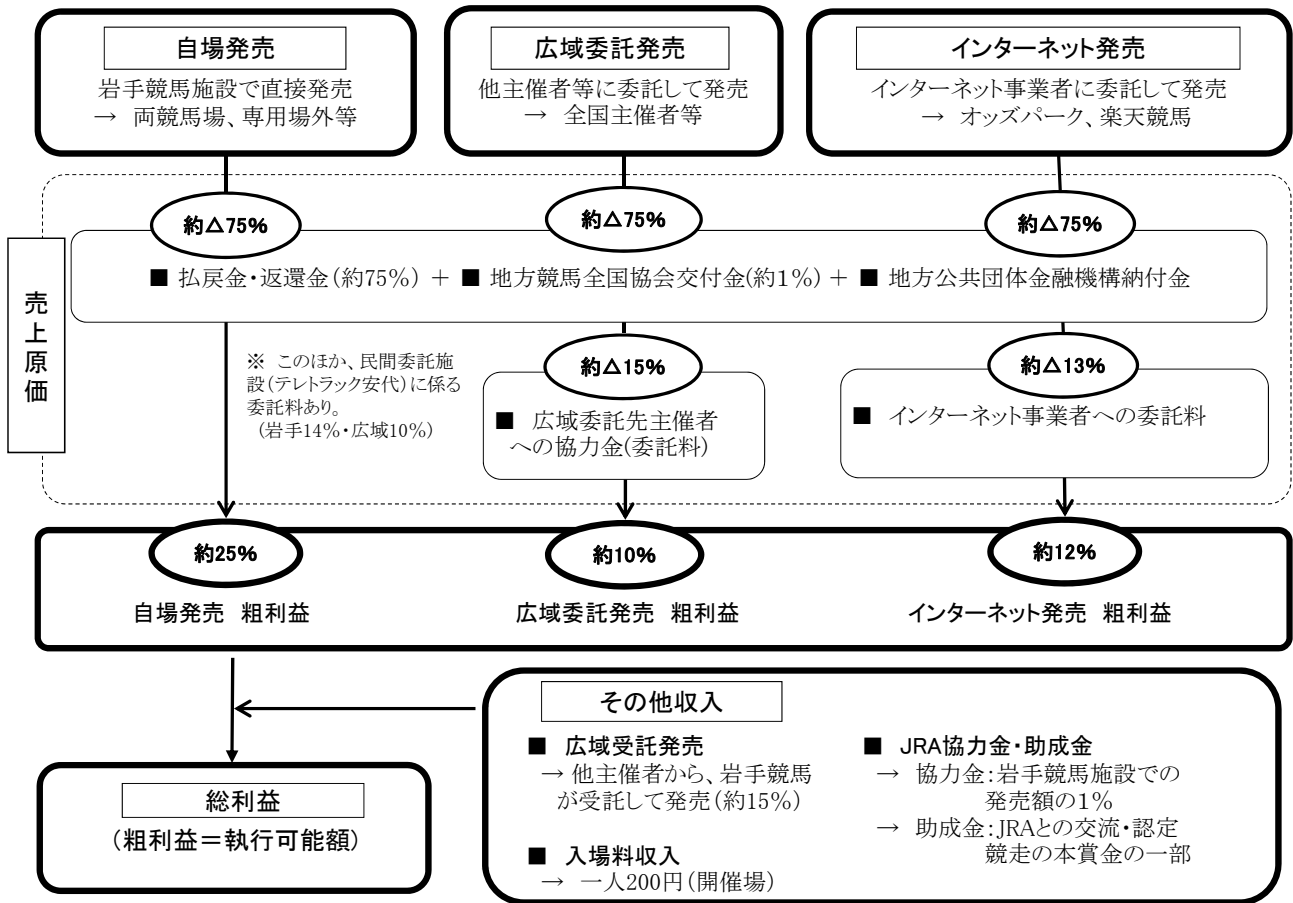


## ◎売得金※の流れ

※ (売得金) = (勝馬投票券発売金額) - (出走取消等に伴い返還を要する金額)



## 【参考2】岩手競馬の発売額に対する利益率について



## 【参考3】公営競技・宝くじの払戻率について

	宝くじ	公 営 競 技			
		競 艇	競 輪	オートレース	地 方 競 馬
法 律	当せん金付証票法	モーターボート競走法	自転車競技法	小型自動車競走法	競馬法
払 戻 金	発売総額の 100分の50以内  【法第5条】	売上金の 100分の75~80の 間で施行者が設定  【法第15条】	売上金の 100分の75以上で 施行者が設定  【法第12条】	売上金の 100分の75以上で 施行者が設定  【法第16条】	売得金の 100分の73.8~82 (勝馬への投票金額により変動)  【法第7条】
払 戻 率	45.7%	74.8%	75.0%	74.8%	74.1%
売 上 金 (払 戻 金)	1兆419億円 (4,758億円)	9,772億円 (7,310億円)	7,913億円 (5,935億円)	1,049億円 (785億円)	3,757億円 (2,784億円)

※ 「宝くじ問題検討会」第4回資料より抜粋(総務省設置:H22.10.4開催)

※ 払戻率・売上金・払戻金については、平成20年度実績(宝くじは受託銀行調べ。公営競技は各施行者協議会調べ。)

※ 競艇及びオートレースの払戻率については、払戻金の時効等により、法律上の払戻率の規定と一致しない。

## 2 厩舎関係者の推移

- 厩舎関係者は年々減少し、平成22年4月時点では、平成18年3月の6割近くまで減少。
- 馬主は約6割、騎手は約8割、厩務員は約7割に減少。
- 全国においても、厩舎関係者は減少傾向にあり、18年度と比較して、21年度は約9割に減少。

### (1) 岩手競馬における厩舎関係者数

(単位：人、%)

区分	18年3月 ①	19年4月	20年4月	21年4月 ②	②/①	22年4月 ③	③/①
馬主	695	553	493	456	65.6	420	60.4
調教師	水沢	28	31	30	107.1	29	103.6
	盛岡	13	13	13	100.0	13	100.0
	計	41	44	43	104.9	42	102.4
騎手	水沢	22	20	19	72.7	17	77.3
	盛岡	9	9	7	77.8	7	77.8
	計	31	29	26	74.2	24	77.4
厩務員	水沢	153	144	122	79.1	113	73.9
	盛岡	65	64	49	72.3	45	69.2
	計	218	208	171	77.1	158	72.5
その他 事務局員等	水沢	—	9	9	—	8	—
	盛岡	—	8	7	—	5	—
	計	—	17	16	—	13	—
合計	水沢	203	204	180	85.7	167	82.3
	盛岡	87	94	76	83.9	70	80.5
	馬主	695	553	493	65.6	420	60.4
	計	985	851	749	703	71.4	657

※ 馬主は、水沢・盛岡等の区別をしていない。

その事務局員等は、調教師補佐、馬主会・調騎会・厩務員会の事務局員。(18年3月時点は不明)

### (2) 全国の厩舎関係者数

(単位：人、%)

区分	18年度 ①	19年度	20年度	21年度 ②	②/①
馬主	5,964	5,719	5,485	5,314	89.1
調教師	588	571	556	528	89.8
調教師補佐	49	52	52	50	102.0
騎手	377	339	335	339	89.9
厩務員	2,867	2,692	2,576	2,524	88.0
合計	9,845	9,373	9,004	8,755	88.9

※ 地方競馬全国協会調べ(平成21年度地方競馬に関する資料)

各年度の3月31日現在の数(厩務員は3月1日現在)。

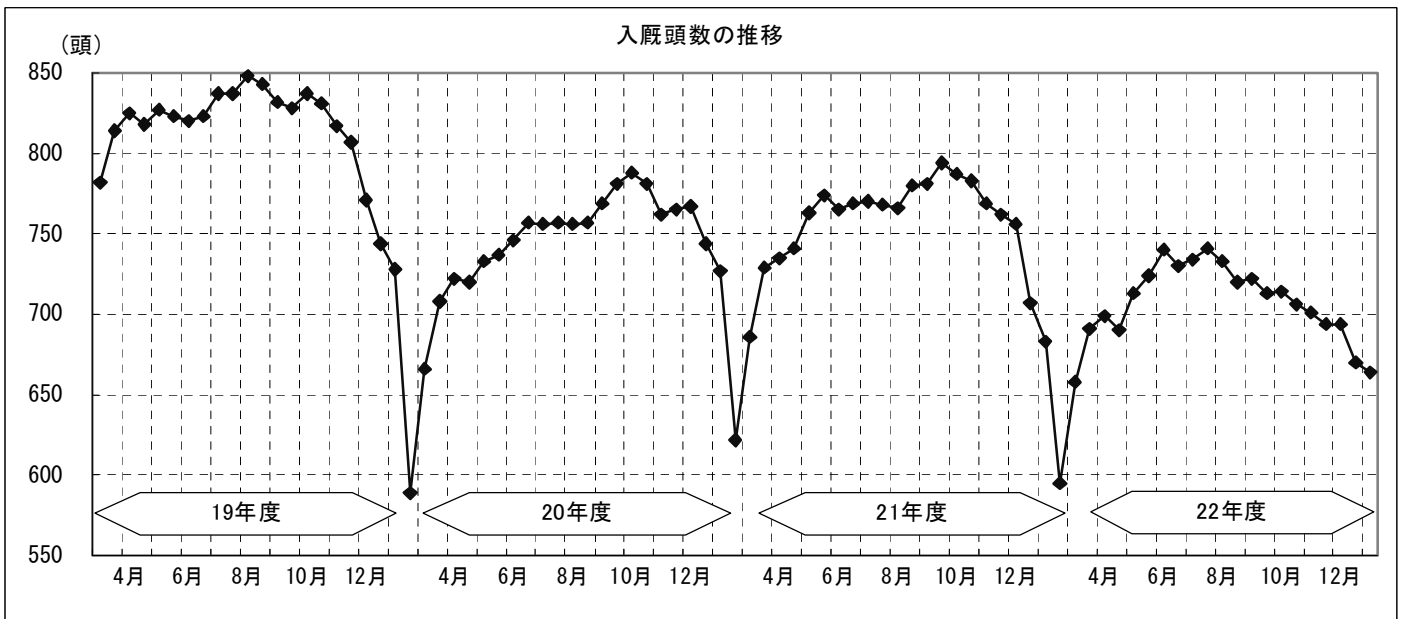
### 3 在厩頭数の推移

■ 在厩頭数は、19年度以降減少を続け、21年度は横ばいで推移したものの、22年度は大きく減少し、年間平均では、18年度に比べ153頭の減（▲17.8%）。

#### 在厩頭数の推移

(単位：頭)

区分		18年度①	19年度	20年度	21年度	22年度②	減少数(②-①) 18年度比較
最大 (4~12月)	頭数	875(6月)	848(8月)	788(10月)	794(9月)	741(7月)	▲134(▲15.3%)
	前年比	+6	▲27	▲60	+6	▲53	
最少 (4~12月)	頭数	805(12月)	728(12月)	708(4月)	683(12月)	664(12月)	▲141(▲17.5%)
	前年比	+22	▲77	▲20	▲25	▲19	
平均頭数 (4~12月)	頭数	860	814	748	756	707	▲153(▲17.8%)
	前年比	+4	▲38	▲66	+8	▲49	



※ 例年、1月上旬の通常開催(第21回)終了後には、多くの競走馬が主に九州地区へ遠征に出るため、3月下旬の特別開催(第22回)時の入厩頭数は大きく減少している。(その後、開幕までに回復。)

## 4 賞典費の推移と他主催者との比較

- 売上げの減少に伴い、賞典費総額は19年度以降、毎年度減少し、22年度は18年度の約5割。
- 22年度の最低1着賞金は、18年度の約4割に減少しているが、出走手当（1出走1開催）は、約7割程度。
- 全国の中では、岩手競馬の一般競走の最低1着賞金は、最下位から2番目の位置。
- 出走手当（1開催1出走）は、中位。

### (1) 岩手競馬の賞典費の推移

(単位：百万円、%)

区分	18年度①	19年度	20年度	21年度	22年度②	②/①
賞典費総額	3,315	2,228	2,070	1,874	1,723	52.0%
(前年度比)	102.8	67.2	92.9	90.5	91.9	—
最低1着賞金	250千円	150千円	140千円	120千円	100千円	40.0%
出走手当	1出走:95千円	1出走:76千円	1出走:73千円	1出走:70千円	1出走:69千円	72.6%
	2出走:75千円	2出走:56千円	2出走:53千円	2出走:46千円	2出走:44千円	58.7%

※ 22年度は、第3期終了後の見直し後計画のもの。

### (2) 全国の地方競馬主催者の賞典費の状況（22年度）

#### ① 最低1着賞金

(単位：千円)

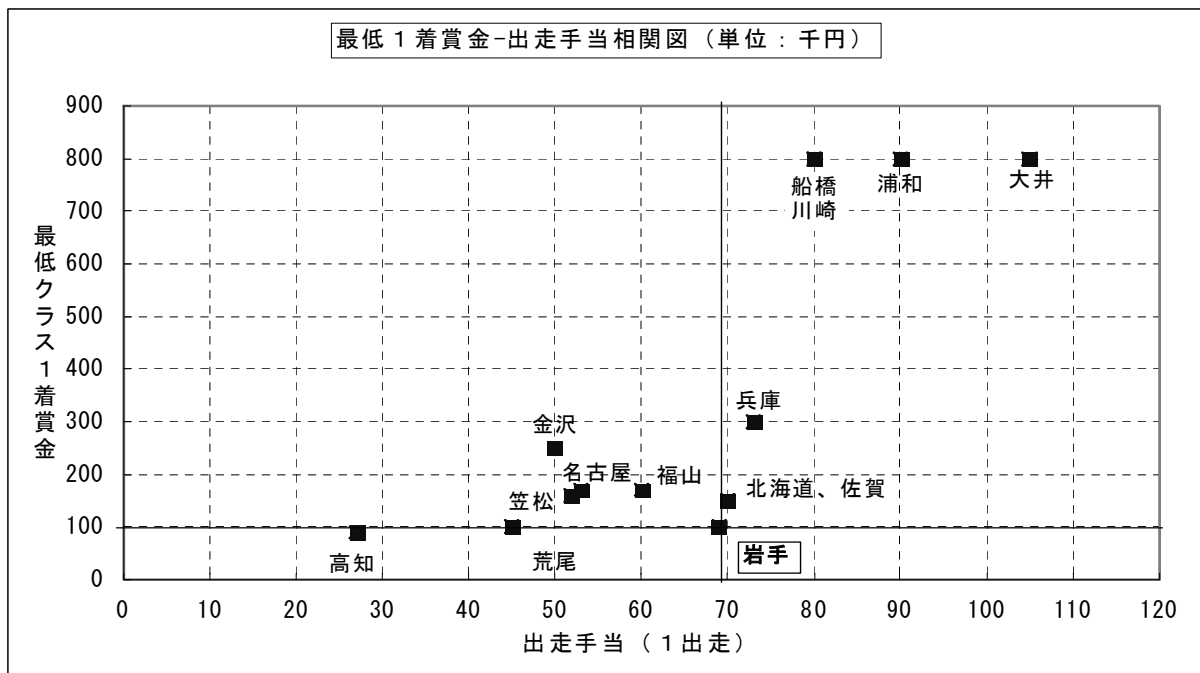
地区	浦和	船橋	大井	川崎	兵庫	金沢	名古屋
金額	800	800	800	800	300	250	170
地区	福山	笠松	北海道	佐賀	岩手	荒尾	高知
金額	170	160	150	150	100	100	90

#### ② 出走手当

(単位：千円)

地区	大井	浦和	船橋	川崎	兵庫	北海道	佐賀
1出走	105	90	80	80	73	70	70
地区	岩手	福山	笠松	名古屋	金沢	荒尾	高知
1出走	69	60	56~48	53	50	45	27

※ ばんえい競馬を除く。時期により金額が異なる場合、直近の金額とした。



## 5 平成 22 年度の岩手競馬発売状況等について

- 平成 22 年度岩手競馬の通常開催期間となる通算第 21 回まで（4/3～1/10、通算 124 日間）の発売額は 184 億 36 百万円で、計画達成率 98.6%、前年度比 92.5%。
- 広域受託発売の発売額は、56 億 82 百万円で、計画達成率は 101.0%。
- 入場者数は、競馬開催場 305,677 人（前年度比 89.0%）、総入場者数 1,230,905 人（同 85.6%）。

### （1）平成 22 年度の発売額の計画達成状況

（単位：百万円、%）

区 分	岩 手 競 馬 発 売 額 (H22.4.3～1.10)				広域受託発売額 (H22.4.6～1.7)
	自 場	広 域 委 託	インターネット	計	
計画額(A)	10,884	4,877	2,940	18,701	5,628
実績額(B)	10,780	4,770	2,886	18,436	5,682
過不足額(B-A)	△ 104	△ 107	△ 54	△ 265	54
達成率	99.0	97.8	98.2	98.6	101.0

### （2）岩手競馬発売額・入場者数の前年度比較

（単位：百万円、人、%）

区 分	発 売 額			入 場 者 数		
	22 年度	21 年度	前年度比	22 年度	21 年度	前年度比
水沢競馬場	2,979	3,605	82.7	(270,400) 180,592	(302,760) 203,092	(89.3) 88.9
盛岡競馬場	2,236	2,745	81.4	(270,913) 125,085	(316,858) 140,196	(85.5) 89.2
宮古場外	268	331	80.9	(23,040)	(25,436)	(90.6)
釜石場外	556	667	83.4	(35,319)	(41,818)	(84.5)
種市場外	637	753	84.6	(108,652)	(114,320)	(95.0)
安代場外	353	419	84.2	(22,388)	(24,773)	(90.4)
大通場外	278	280	99.3			
県内施設 (A)	7,307	8,800	83.0	(730,712) 305,677	(825,965) 343,288	(88.5) 89.0
横手場外	976	1,156	84.4	(245,219)	(302,998)	(80.9)
山本場外	418	465	89.9	(62,492)	(65,549)	(95.3)
三本木場外	1,354	1,641	82.5	(117,509)	(149,421)	(78.6)
十和田場外	449	552	81.2	(74,973)	(93,974)	(79.8)
つがる場外	116	135	86.0			
福島場外	57	77	74.3			
東京場外	103	130	79.4			
県外施設 (B)	3,473	4,156	83.6	(500,193)	(611,942)	(81.7)
自 場 (A+B)	10,780	12,956	83.2	(1,230,905) 305,677	(1,437,907) 343,288	(85.6) 89.0
広域委託	4,770	4,650	102.6			
インターネット	2,886	2,330	123.9			
計	18,436	19,936	92.5	(1,230,905) 305,677	(1,437,907) 343,288	(85.6) 89.0

（注 1）発売額及び入場者数の前年度比について、通常開催期間（H21：125 日間、H22：124 日間）の比較であること。

（注 2）入場者数については、実数は競馬開催場の入場者数を、（ ）は総入場者数を記載していること。

（注 3）端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。



## 6 地方競馬主催者の支出経費の構成

■ 平成20年度決算における岩手競馬（歳出合計244億円）の支出経費の構成割合について、比較的歳出規模の近い愛知（歳出合計198億円）、兵庫（344億円）と比較すると、

- ① 賞典費は、愛知8.4%、兵庫10.5%に対し、岩手は8.5%とほぼ同程度の割合。
- ② 人件費は、愛知2.7%、兵庫2.5%に対し、岩手は2.0%と低い水準。
- ③ 施設借上料は、愛知0.8%、兵庫0.4%に対し、岩手は2.9%と、賃借している県外テレポート等の場外発売施設が多いこともあり、支出経費中で大きな割合を占めている。

地方競馬主催者 支出経費の構成割合（平成20年度決算）

（単位：百万円）

主催者 (16)	払戻金 ・ 返還金	地全協 交付金	公営 競技 納付金	開 催 経 費						歳出 合計
				賞典 奨励費	人件費	施設 借上料	施設 改善費	その他 経費	小計	
帯広市	72.4% 8,573	0.8% 89	0.0% 0	8.5% 1,003	0.3% 32	1.5% 183	0.0% 0	16.6% 1,967	18.4% 2,182	100.0% 11,848
北海道	61.4% 8,446	0.7% 95	0.0% 0	12.1% 1,660	2.2% 299	4.3% 598	0.0% 0	19.4% 2,665	25.9% 3,562	100.0% 13,763
岩手	67.2% 16,377	0.9% 210	0.0% 0	8.5% 2,067	2.0% 495	2.9% 718	0.2% 38	18.3% 4,462	23.4% 5,713	100.0% 24,367
浦和	72.0% 25,556	1.3% 464	0.0% 0	6.4% 2,278	1.5% 522	1.7% 601	0.9% 305	16.3% 5,775	20.3% 7,203	100.0% 35,502
船橋	71.5% 28,580	1.3% 528	0.0% 0	7.0% 2,782	1.6% 620	2.9% 1,149	0.2% 99	15.6% 6,232	20.3% 8,099	100.0% 39,989
大井	69.5% 79,370	1.3% 1,480	0.0% 0	6.1% 6,944	1.7% 1,934	4.4% 5,011	0.8% 872	16.3% 18,630	23.1% 26,446	100.0% 114,241
川崎	71.3% 36,622	1.3% 679	0.0% 0	6.1% 3,159	1.3% 684	2.8% 1,428	0.9% 443	16.3% 8,360	21.2% 10,915	100.0% 51,375
石川県	67.5% 6,506	0.7% 68	0.0% 0	10.5% 1,012	3.2% 309	0.0% 0	0.6% 59	17.4% 1,681	21.3% 2,050	100.0% 9,636
金沢市	68.0% 1,040	0.7% 11	0.0% 0	10.4% 159	3.1% 48	3.3% 50	0.0% 0	14.4% 220	20.8% 318	100.0% 1,528
笠松	70.8% 9,073	0.2% 29	0.0% 0	8.1% 1,039	2.5% 315	0.6% 73	0.2% 26	17.6% 2,260	20.9% 2,674	100.0% 12,814
愛知	69.5% 13,779	0.8% 153	0.0% 0	8.4% 1,656	2.7% 530	0.8% 162	0.0% 9	17.8% 3,527	21.3% 4,228	100.0% 19,816
兵庫	71.1% 24,466	1.0% 330	0.0% 0	10.5% 3,594	2.5% 854	0.4% 138	0.7% 243	13.9% 4,765	17.4% 6,000	100.0% 34,390
福山市	66.0% 5,908	0.6% 55	0.0% 0	11.8% 1,060	5.0% 452	4.6% 408	0.6% 52	11.3% 1,016	21.5% 1,928	100.0% 8,951
高知	60.7% 2,878	0.3% 15	0.0% 0	11.7% 556	5.7% 272	0.8% 37	0.1% 7	20.6% 979	27.3% 1,295	100.0% 4,744
佐賀	68.9% 8,816	0.7% 96	0.0% 0	10.6% 1,351	3.8% 491	0.5% 65	0.1% 8	15.3% 1,963	19.8% 2,527	100.0% 12,789
荒尾	63.4% 3,699	0.5% 32	0.0% 0	11.1% 646	2.2% 128	1.8% 106	0.1% 4	20.9% 1,219	25.0% 1,458	100.0% 5,835
合計	69.6% 279,690	1.1% 4,333	0.0% 0	7.7% 30,966	2.0% 7,986	2.7% 10,728	0.5% 2,165	16.4% 65,720	21.6% 86,599	100.0% 401,588

[出典：平成20年度地方競馬統計資料（農林水産省）]

## 7 盛岡競馬場周辺の農業振興地域の指定の状況

■ 盛岡競馬場の周辺は、農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年7月1日法律第58号）第6条第1項の規定に基づき知事が指定した「農業振興地域」に該当するが、同法第8条第2項第1号の規定に基づき市町村長が指定する「農用区域<sup>※</sup>」には該当しない、いわゆる「白地地域」がほとんどである。白地地域には、同法による開発規制はない。

※ 農用区域：下記指定図の黄色の部分

■ 盛岡競馬場構内は「白地地域」であり、集客施設の整備にあたり、農業振興地域の整備に関する法律による開発規制はない。

■ なお、農用区域に集客施設を整備する場合、「白地地域」に変更する手続（盛岡市の農業振興地域整備計画の変更）が必要となる。この手続は、県の同意を得て盛岡市が行う。

■ また、「白地地域」であっても、現に耕作の目的に供されている土地に整備する場合は、農地法（昭和27年7月15日法律第229号）上の農地転用の手続が必要となる。

盛岡競馬場周辺の農業振興地域の指定図

